

鹿屋体育大学倫理審査小委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、鹿屋体育大学倫理審査小委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和6年3月31日までです。

① 研究課題名	スポーツ指導者のための行動・判断力テスト (SCCOT) の受検結果と体育系大学生における汎用的能力 (PROG テスト結果と MATCHplus 結果) との関係の検討
② 対象者及び対象期間	研究対象者は、鹿屋体育大学の教育企画・評価室が 2022 年度に実施した、スポーツ指導者のための行動・判断力テスト (SCCOT) を受検した約 182 人と鹿屋体育大学体育学部および大学院生で汎用的能を評価する PROG テストと MATCHplus を受験した約 184 人とする。
③ 概要	スポーツ指導者のための行動・判断力テスト (SCCOT) の受検結果と体育系大学生における汎用的能力 (PROG テスト結果と MATCHplus 結果) との関係も明らかにし、SCCOT と PROG テストや MATCHplus と相違点を明らかにします。
④ 研究の目的・意義	SCCOT がスポーツ指導者の資質・能力の改善に資する評価ツールとして普及できるように、テスト開発過程および基礎データを明らかにします。また、既に普及している一般的な汎用能力を評価する PROG テストや MATCHplus との関係性を検討することで、SCCOT がスポーツ指導者に必要な行動・判断力の評価ツールであることを示します。
⑤ 研究期間	令和5年2月22日から令和6年3月31日
⑥ 情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	調査は、鹿屋体育大学教育企画・評価室より、SCCOT および PROG テストと MATCHplus の受験結果を個人が特定化されないデータとして提供を受けて実施します。データは、記述および推測統計量を算出します。
⑦ 利用または提供する情報の項目	スポーツ指導者のための行動・判断力テスト (SCCOT) および汎用的能力テスト (PROG と MATCHplus) の受検結果の項目。
⑧ 利用の範囲	鹿屋体育大学・スポーツ・武道実践科学系・教授・金高宏文 鹿屋体育大学・教育企画・評価室・特任研究員・大澤 啓亮 鹿屋体育大学・SCCOT 事務局・特任研究員・田川 浩子
⑨ 研究試料・情報の管理について責任を有する者 (お問い合わせ先)	鹿屋体育大学・スポーツ・武道実践科学系 教授・金高宏文 Tel&Fax:0994-46-5016(研究室直通) kintaka@nifs-k.ac.jp
⑩ 事務局	鹿屋体育大学 研究・社会連携課 研究支援係 Tel : 0994-46-4871 E-mail : kokusai@nifs-k.ac.jp

以下は、過去に承認されたことがある場合

⑪ 承認番号	
⑫ 過去の研究課題名と研究責任者	